

2 費目別指数の動き

(1) 食料は100.5となり、前年に比べ0.5%の上昇となった。

生鮮食品についてみると、生鮮魚介が2.8%の上昇、長雨などの天候不順により生鮮野菜が5.8%の上昇、生鮮果物が4.0%の上昇となり、生鮮食品全体では4.3%の上昇となった。

生鮮食品以外では、肉類は0.8%の上昇、調理食品は0.5%の上昇、外食は0.5%の上昇となった。一方、穀類は1.7%の下落、乳卵類は2.2%の下落、油脂・調味料は1.3%の下落、飲料は2.1%の下落、酒類は0.9%の下落となった。

なお、菓子類は前年と同水準となった。(図4~8、表4、14)

図4 食料指数の動き

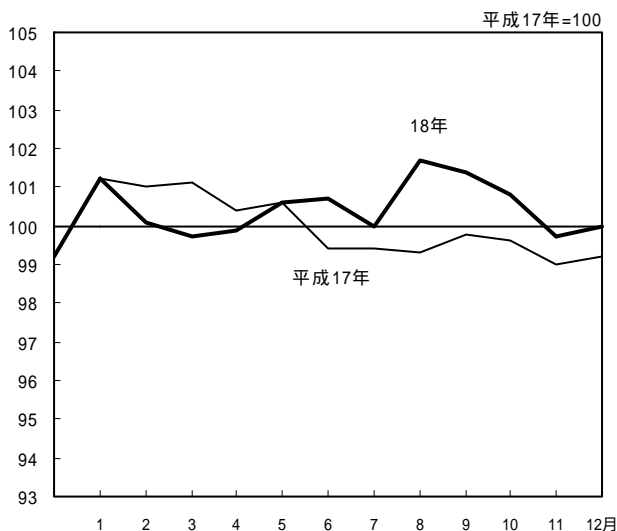


図5 生鮮魚介指数の動き

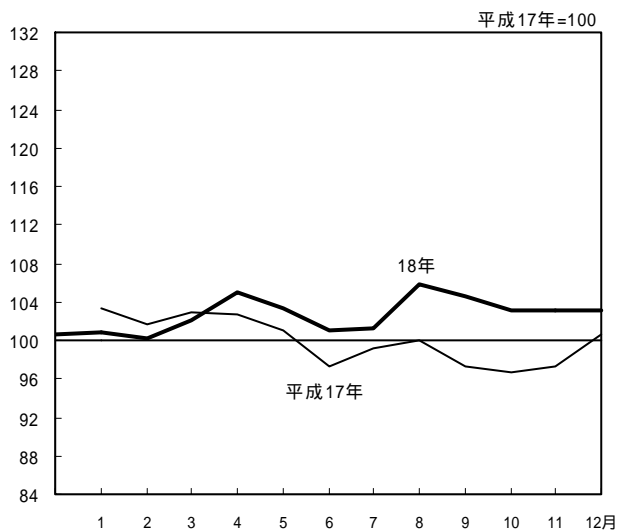


図6 生鮮野菜指数の動き

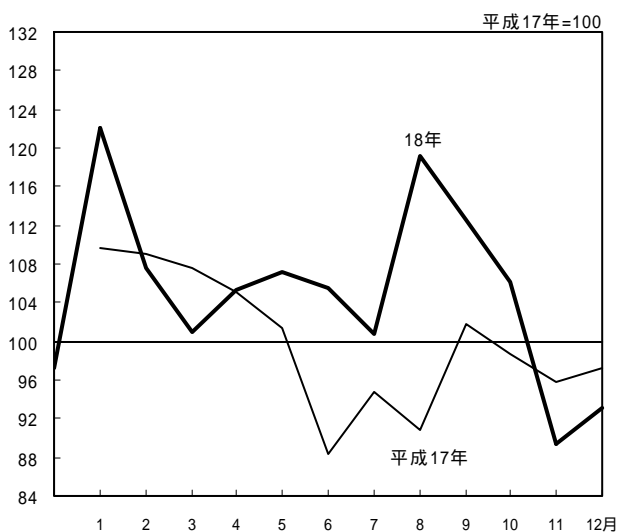


図7 生鮮果物指数の動き

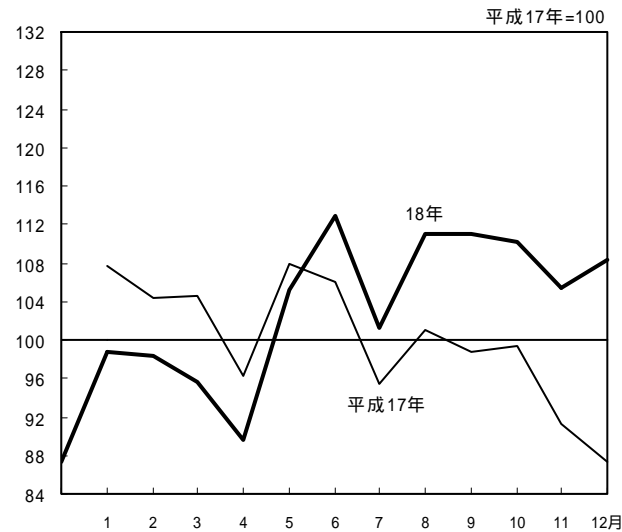


図8 生鮮食品指数の動き

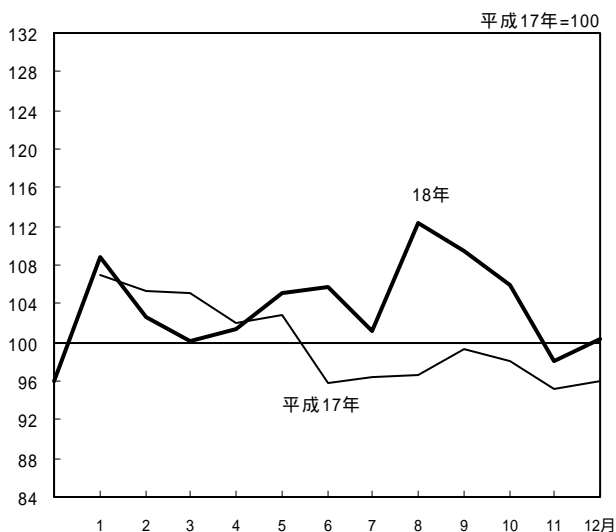


表4 食料の中分類別前年比の推移

中分類	平成16年	平成17年	平成18年	寄与度
食料	%	%	%	
穀類	0.9	-0.9	0.5	0.13
(うるち米)	3.7	-6.6	-1.7	-0.04
魚介類	9.0	-12.9	-3.0	-0.02
肉類	-1.2	-0.6	2.2	0.05
乳卵類	2.9	1.9	0.8	0.02
(卵)	0.4	2.2	-2.2	-0.02
野菜・海藻	4.1	14.0	-7.4	-0.02
果物	3.1	-4.2	3.3	0.09
油脂・調味料	3.7	-0.8	3.7	0.04
菓子類	-1.3	-0.7	-1.3	-0.01
調理食品	0.4	0.1	0.0	0.00
飲料	-0.1	0.5	0.5	0.01
酒類	-2.3	-1.8	-2.1	-0.03
外食	-0.9	-0.1	-0.9	-0.01
(一般外食)	0.9	0.1	0.5	0.03
生鮮食品	1.0	0.0	0.5	0.03
生鮮魚介	2.5	-3.4	4.3	0.18
生鮮野菜	-1.3	-1.8	2.8	0.04
生鮮果物	5.3	-6.5	5.8	0.10
	3.8	-0.7	4.0	0.04

注1) 寄与度は総合指数変化率への寄与度である。

注2) () 付きは小分類指数または品目別指数を表している。

(表4～13, 表15～17, 表21まで同じ)

(2) 住居は100.0となり、前年と同水準となった。

内訳をみると、家賃、設備修繕・維持ともに前年と同水準となった。(図9, 表5, 14)

図9 住居指数の動き

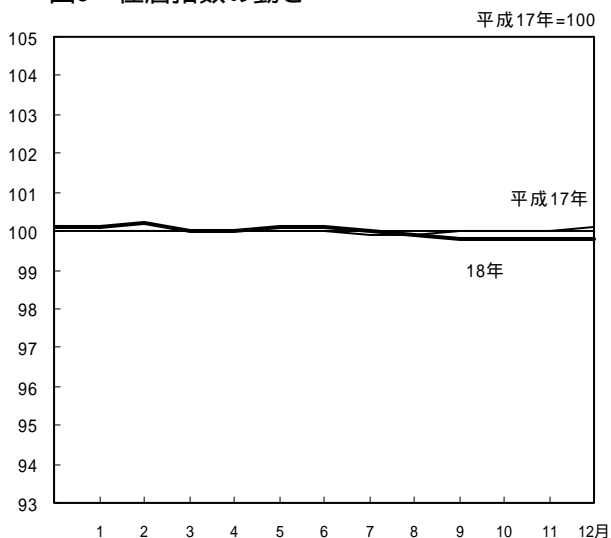


表5 住居の中分類別前年比の推移

中分類	平成16年	平成17年	平成18年	寄与度
住居	%	%	%	
家賃	-0.2	-0.1	0.0	0.00
(民営家賃 (木造小住宅))	-0.2	0.0	0.0	0.00
(民営家賃 (木造中住宅))	-0.1	0.1	0.0	0.00
(民営家賃 (非木造小住宅))	-0.1	0.0	0.3	0.00
(民営家賃 (非木造中住宅))	-0.9	-1.0	-0.6	0.00
(公営家賃)	-0.4	-0.4	-0.3	0.00
(持家の帰属家賃)	-2.0	-0.4	0.8	0.00
設備修繕・維持	-0.2	0.2	0.0	0.00
(設備材料)	-0.6	-0.4	0.0	0.00
(工事その他の サービス)	-2.1	-0.9	-0.7	-0.01
	-0.3	-0.3	0.3	0.01
持家の帰属家賃を除く住居	-0.5	-0.3	0.0	0.00
持家の帰属家賃を除く家賃	-0.4	-0.3	0.0	0.00

(3) 光熱・水道は103.6となり、前年に比べ3.6%の上昇となった。

内訳をみると、原油価格の高騰などにより、電気代は0.7%の上昇、ガス代は4.8%の上昇、他の光熱（灯油）は24.6%の上昇となった。また、上下水道料は0.8%の上昇となった。

（図10、表6、14）

図10 光熱・水道指数の動き

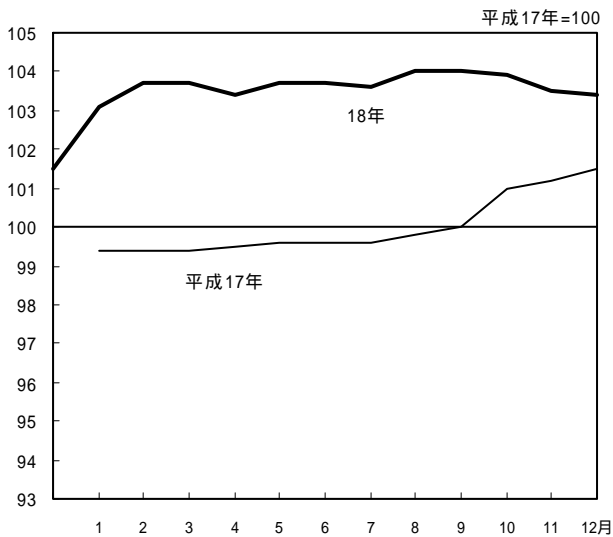


表6 光熱・水道の中分類別前年比の推移

中分類	平成16年	平成17年	平成18年	寄与度
光熱・水道	%	%	%	
電気代	-0.5	-2.4	0.7	0.02
ガス代	-0.2	0.8	4.8	0.08
（都市ガス代）	-0.6	0.1	3.8	0.04
（プロパンガス）	0.3	1.5	6.0	0.05
他の光熱	3.6	23.5	24.6	0.13
（灯油）	3.6	23.5	24.6	0.13
上下水道料	0.6	0.5	0.8	0.01
（水道料）	0.4	0.1	0.8	0.01
（下水道料）	1.2	1.3	0.6	0.00

(4) 家具・家事用品は97.9となり、前年に比べ2.1%の下落となった。

内訳をみると、家庭用耐久財は5.2%の下落、室内装備品は2.4%の下落、寝具類は0.6%の下落、家事用消耗品は1.2%の下落となった。一方、家事雑貨は0.3%の上昇、家事サービスは0.3%の上昇となった。（図11、表7、14）

図11 家具・家事用品指数の動き

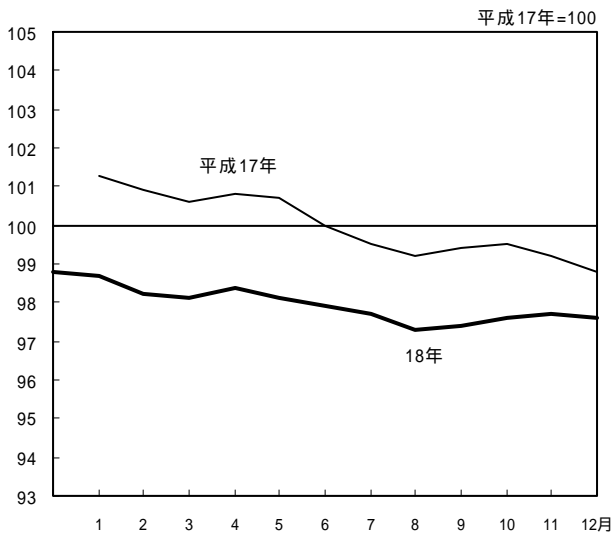


表7 家具・家事用品の中分類別前年比の推移

中分類	平成16年	平成17年	平成18年	寄与度
家具・家事用品	%	%	%	
家庭用耐久財	-8.4	-4.2	-5.2	-0.06
（家事用耐久財）	-10.0	-6.1	-8.0	-0.05
（冷暖房用器具）	-11.1	-4.4	-4.0	-0.01
（一般家具）	-1.7	-0.9	0.6	0.00
室内装備品	-3.8	-2.9	-2.4	-0.01
寝具類	-1.9	-1.9	-0.6	0.00
家事雑貨	-1.1	-0.9	0.3	0.00
家事用消耗品	-1.5	-3.0	-1.2	-0.01
家事サービス	0.5	0.5	0.3	0.00

(5) 被服及び履物は100.8となり、前年に比べ0.8%の上昇となった。

内訳をみると、衣料は1.1%の上昇、シャツ・セーター・下着類は0.7%の上昇、履物類は0.6%の上昇、被服関連サービスは1.1%の上昇となった。一方、帽子などの他の被服類は0.6%の下落となった。(図12、表8、14)

図12 被服及び履物指数の動き

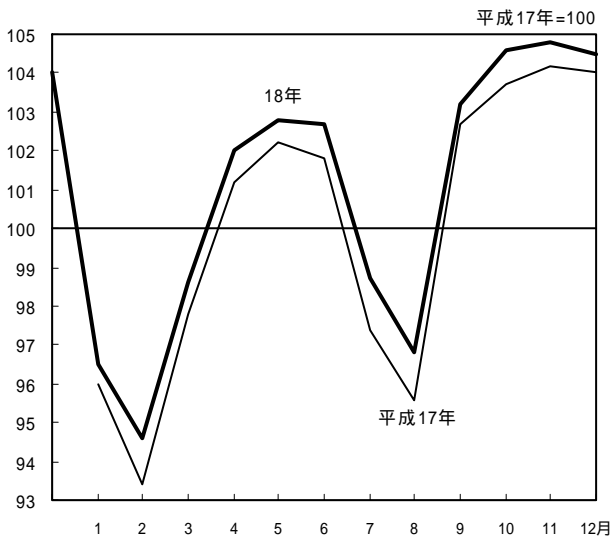


表8 被服及び履物の中分類別前年比の推移

中分類	平成16年	平成17年	平成18年	寄与度
被服及び履物	%	%	%	
衣料	-0.2	0.7	0.8	0.04
和服	-0.5	1.5	1.1	0.02
洋服	0.1	0.0	-0.6	0.00
(男子洋服)	-0.5	1.6	1.3	0.02
(婦人洋服)	-0.4	1.9	0.8	0.00
(子供洋服)	-0.5	2.3	2.1	0.02
シャツ・セーター・下着類	-1.5	-1.6	-0.9	0.00
シャツ・セーター類	0.4	1.2	0.7	0.01
下着類	0.7	1.3	0.9	0.01
履物類	0.1	0.9	0.4	0.00
他の被服類	-0.8	-1.5	0.6	0.00
被服関連サービス	-0.4	-1.5	-0.6	0.00
被服関連サービス	0.2	0.4	1.1	0.00

(6) 保健医療は99.4となり、前年に比べ0.6%の下落となった。

内訳をみると、医薬品・健康保持用摂取品は0.5%の下落、保健医療用品・器具は0.6%の下落、保健医療サービスは0.6%の下落といずれも下落となった。

保健医療サービスのうち診療代は、4月の診療報酬及び薬価の改定により下落となった。なお、10月には医療保険制度改正により、高齢者の窓口負担割合の引上げや自己負担限度額の引上げなどが行われた。(図13、表9、14)

図13 保健医療指数の動き

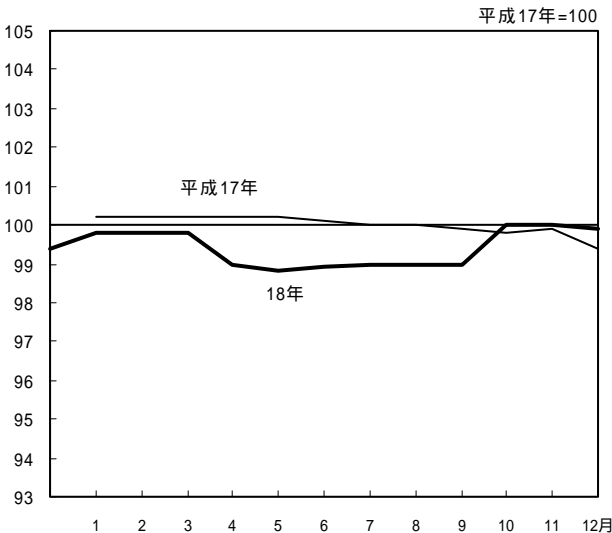


表9 保健医療の中分類別前年比の推移

中分類	平成16年	平成17年	平成18年	寄与度
保健医療	%	%	%	
医薬品・健康保持用摂取品	0.0	-0.4	-0.6	-0.03
保健医療用品・器具	-0.5	-0.4	-0.5	-0.01
保健医療サービス	-2.0	-1.4	-0.6	-0.01
(診療代)	0.9	-0.1	-0.6	-0.01
(出産入院料(国立))	0.9	-0.4	-0.9	-0.02
(出産入院料(公立))	1.6	3.5	2.9	0.00
(出産入院料(国立))	0.2	0.7	0.7	0.00
(出産入院料(公立))	0.2	0.7	0.7	0.00

(7) 交通・通信は100.3となり、前年に比べ0.3%の上昇となった。

内訳をみると、原油価格の高騰によるガソリンの値上がりなどにより自動車等関係費は2.4%の上昇となった。一方、交通は0.3%の下落、前年の11月及び本年の11月に料金改定のあった移動電話通信料などの通信は3.6%の下落となった。(図14、表10、14)

図14 交通・通信指数の動き

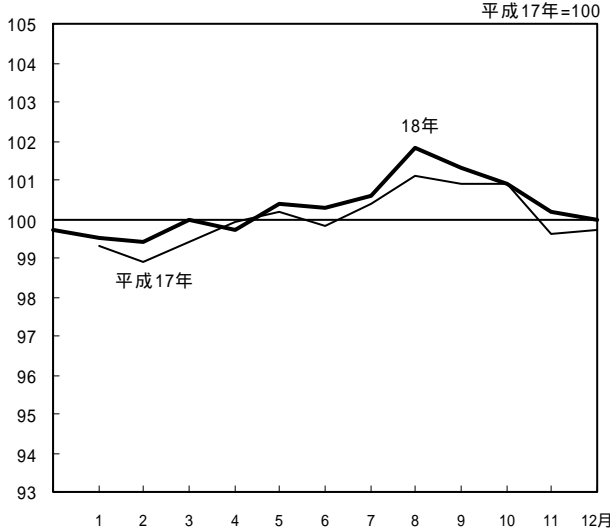


表10 交通・通信の中分類別前年比の推移

中分類	平成16年	平成17年	平成18年	寄与度
交通・通信	%	%	%	
交通	-0.2	0.3	0.3	0.04
(鉄道運賃(JR))	0.2	0.0	-0.3	-0.01
(鉄道運賃(JR以外))	-0.2	0.0	0.0	0.00
(バス代)	0.0	-0.1	-0.4	0.00
(航空運賃)	3.2	-0.1	-2.7	-0.01
(有料道路料金)	0.1	0.0	-0.3	0.00
自動車等関係費	0.1	2.9	2.4	0.19
(自動車)	-0.4	0.5	-0.1	0.00
(ガソリン)	6.3	10.9	8.9	0.20
(自動車保険料(自賠責))	0.0	5.8	4.1	0.01
通信	-1.2	-6.8	-3.6	-0.13
(固定電話通信料)	-1.2	-10.9	0.0	0.00
(移動電話通信料)	-0.6	-0.1	-5.8	-0.12

(8) 教育は100.7となり、前年に比べ0.7%の上昇となった。

内訳をみると、授業料等は0.7%の上昇、教科書・学習参考教材は0.3%の上昇、補習教育は0.7%の上昇といずれも上昇となった。(図15、表11、14)

図15 教育指数の動き

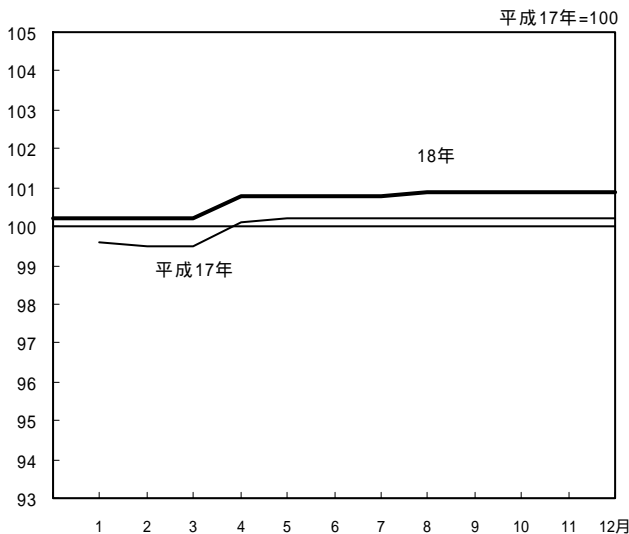


表11 教育の中分類別前年比の推移

中分類	平成16年	平成17年	平成18年	寄与度
教育	%	%	%	
授業料等	0.7	0.7	0.7	0.03
教科書・学習参考教材	-0.4	-0.1	0.3	0.00
補習教育	0.5	0.7	0.7	0.01

(9) 教養娯楽は98.5となり、前年に比べ1.5%の下落となった。

内訳をみると、教養娯楽用耐久財は18.6%の下落となった。一方、教養娯楽用品は0.1%の上昇、書籍・他の印刷物は0.5%の上昇、教養娯楽サービスは0.7%の上昇となった。(図16、表12、14)

図16 教養娯楽指数の動き

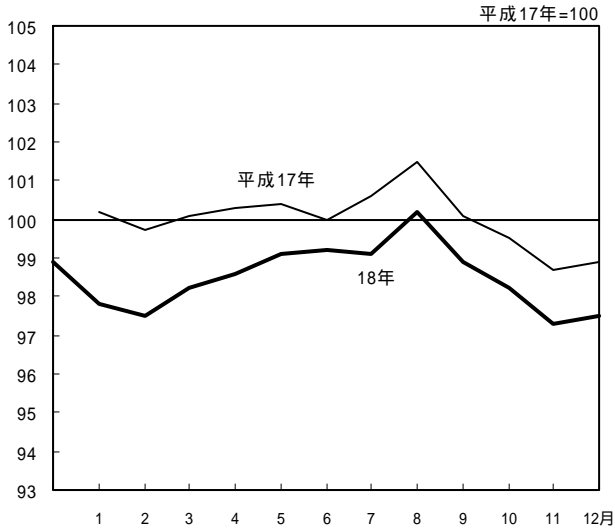


表12 教養娯楽の中分類別前年比の推移

中分類	平成16年	平成17年	平成18年	寄与度
教養娯楽	%	%	%	
教養娯楽用耐久財	-12.3	-12.3	-18.6	-0.22
(テレビ(ブラウン管))	-9.3	-10.7	-9.5	-0.01
(テレビ(薄型))			-25.6	-0.08
(パソコン(デスクトップ型))	-27.2	-29.8	-15.9	-0.02
(パソコン(ノート型))	-28.5	-28.5	-21.7	-0.05
(パソコン用プリンタ)	-18.6	-28.6	-37.0	-0.01
(カメラ)	-18.2	-10.3	-21.9	-0.02
教養娯楽用品	-1.8	-0.9	0.1	0.00
書籍・他の印刷物	0.5	0.4	0.5	0.01
教養娯楽サービス	-0.5	-0.1	0.7	0.04
(外国バック旅行)	-3.8	0.7	7.6	0.04

(10) 諸雑費は100.9となり、前年に比べ0.9%の上昇となった。

内訳をみると、ユーロ高により値上がりしたハンドバッグ(輸入品)などの身の回り用品は3.8%の上昇、7月のたばこ税引上げにより値上がりしたたばこは4.6%の上昇、前年の10月の介護保険制度改正により通所介護での食費が自己負担となった影響により値上がりした介護料などの他の諸雑費は0.4%の上昇となった。一方、理美容用品は1.0%の下落となった。

なお、理美容サービスは前年と同水準となった。(図17、表13、14)

図17 諸雑費指数の動き

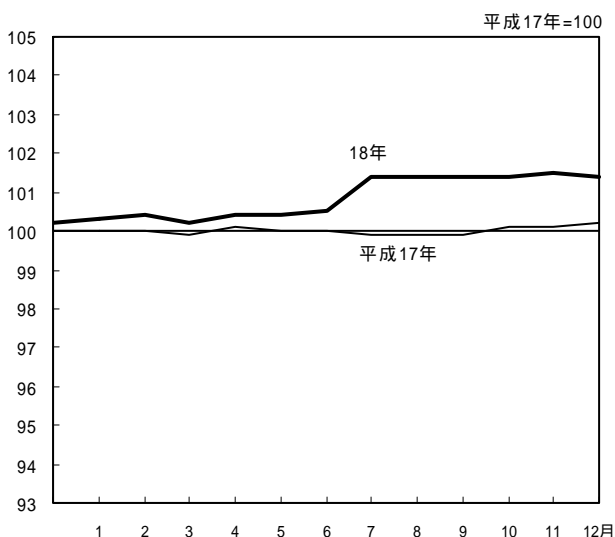


表13 諸雑費の中分類別前年比の推移

中分類	平成16年	平成17年	平成18年	寄与度
諸雑費	%	%	%	
理美容サービス	0.2	0.2	0.0	0.00
理美容用品	-1.0	-0.9	-1.0	-0.01
身の回り用品	0.9	1.4	3.8	0.03
(ハンドバッグ(輸入品))	2.5	4.2	9.2	0.02
たばこ	3.9	0.0	4.6	0.03
他の諸雑費(介護料)	0.0	1.5	0.4	0.01
	-1.2	14.8	8.8	0.01

表14 10大費目指数 月別

平成17年 = 100

月	総合	生鮮食品	食料・エネルギー	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	娯楽	養楽	諸雑費
		を除く総合	を除く総合*											
指 数	平成18年 1月	100.0	99.7	99.2	101.2	100.1	103.1	98.7	96.5	99.8	99.5	100.2	97.8	100.3
	2	99.7	99.5	99.0	100.1	100.2	103.7	98.2	94.6	99.8	99.4	100.2	97.5	100.4
	3	99.9	99.9	99.4	99.7	100.0	103.7	98.1	98.6	99.8	100.0	100.2	98.2	100.2
	4	100.1	100.0	99.6	99.9	100.0	103.4	98.4	102.0	99.0	99.7	100.8	98.6	100.4
	5	100.4	100.2	99.8	100.6	100.1	103.7	98.1	102.8	98.8	100.4	100.8	99.1	100.4
	6	100.4	100.2	99.7	100.7	100.1	103.7	97.9	102.7	98.9	100.3	100.8	99.2	100.5
	7	100.1	100.1	99.6	100.0	100.0	103.6	97.7	98.7	99.0	100.6	100.8	99.1	101.4
	8	100.8	100.3	99.6	101.7	99.9	104.0	97.3	96.8	99.0	101.8	100.9	100.2	101.4
	9	100.8	100.4	99.7	101.4	99.8	104.0	97.4	103.2	99.0	101.3	100.9	98.9	101.4
	10	100.6	100.4	99.8	100.8	99.8	103.9	97.6	104.6	100.0	100.9	100.9	98.2	101.4
	11	100.1	100.2	99.6	99.7	99.8	103.5	97.7	104.8	100.0	100.2	100.9	97.3	101.5
	12	100.2	100.1	99.6	100.0	99.8	103.4	97.6	104.5	99.9	100.0	100.9	97.5	101.4
前 月 比 (%)	平成18年 1月	0.1	-0.3	-0.7	2.0	0.0	1.6	-0.1	-7.2	0.4	-0.2	0.0	-1.1	0.1
	2	-0.3	-0.2	-0.2	-1.1	0.1	0.6	-0.5	-2.0	0.0	-0.1	0.0	-0.3	0.1
	3	0.2	0.4	0.4	-0.4	-0.2	0.0	-0.1	4.2	0.0	0.6	0.0	0.7	-0.2
	4	0.2	0.1	0.2	0.2	0.0	-0.3	0.3	3.4	-0.8	-0.3	0.6	0.4	0.2
	5	0.3	0.2	0.2	0.7	0.1	0.3	-0.3	0.8	-0.2	0.7	0.0	0.5	0.0
	6	0.0	0.0	-0.1	0.1	0.0	0.0	-0.2	-0.1	0.1	-0.1	0.0	0.1	0.1
	7	-0.3	-0.1	-0.1	-0.7	-0.1	-0.1	-0.2	-3.9	0.1	0.3	0.0	-0.1	0.9
	8	0.7	0.2	0.0	1.7	-0.1	0.4	-0.4	-1.9	0.0	1.2	0.1	1.1	0.0
	9	0.0	0.1	0.1	-0.3	-0.1	0.0	0.1	6.6	0.0	-0.5	0.0	-1.3	0.0
	10	-0.2	0.0	0.1	-0.6	0.0	-0.1	0.2	1.4	1.0	-0.4	0.0	-0.7	0.0
	11	-0.5	-0.2	-0.2	-1.1	0.0	-0.4	0.1	0.2	0.0	-0.7	0.0	-0.9	0.1
	12	0.1	-0.1	0.0	0.3	0.0	-0.1	-0.1	-0.3	-0.1	-0.2	0.0	0.2	-0.1
前 年 同 月 比 (%)	平成18年 1月	-0.1	-0.1	-0.7	0.0	0.1	3.7	-2.6	0.5	-0.4	0.2	0.6	-2.4	0.3
	2	-0.1	0.0	-0.5	-0.9	0.2	4.3	-2.7	1.3	-0.4	0.5	0.7	-2.2	0.4
	3	-0.2	0.1	-0.5	-1.4	0.0	4.3	-2.5	0.8	-0.4	0.6	0.7	-1.9	0.3
	4	-0.1	-0.1	-0.6	-0.5	0.0	3.9	-2.4	0.8	-1.2	-0.2	0.7	-1.7	0.3
	5	0.1	0.0	-0.5	0.0	0.1	4.1	-2.6	0.6	-1.4	0.2	0.6	-1.3	0.4
	6	0.5	0.2	-0.4	1.3	0.1	4.1	-2.1	0.9	-1.2	0.5	0.6	-0.8	0.5
	7	0.3	0.2	-0.3	0.6	0.1	4.0	-1.8	1.3	-1.0	0.2	0.6	-1.5	1.5
	8	0.9	0.3	-0.4	2.4	0.0	4.2	-1.9	1.3	-1.0	0.7	0.7	-1.3	1.5
	9	0.6	0.2	-0.5	1.6	-0.2	4.0	-2.0	0.5	-0.9	0.4	0.7	-1.2	1.5
	10	0.4	0.1	-0.4	1.2	-0.2	2.9	-1.9	0.9	0.2	0.0	0.7	-1.3	1.3
	11	0.3	0.2	-0.2	0.7	-0.2	2.3	-1.5	0.6	0.1	0.6	0.7	-1.4	1.4
	12	0.3	0.1	-0.3	0.8	-0.3	1.9	-1.2	0.5	0.5	0.3	0.7	-1.4	1.2

* 食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合